

ロサル使用禁止物質および推奨部材

2021 年 4 月 1 日
菱彩テクニカ株式会社
新事業推進部

1. 使用禁止物質

除湿素子に悪影響を与える物質、および除湿素子と反応し害を与える可能性がある物質を下記に示します。
影響を受けるのは主に陽極側です。材料の添加物等でも影響を受ける可能性がありますので、新規採用される物質や
メーカーを変更された場合は十分な評価をお願いします。

分類	物質名	性状	備考
無機質	塩酸ガス	気体	
	硝酸ガス	気体	
	その他の腐食ガス	気体	
	SOXガス	気体	
	NOXガス	気体	
	塩素ガス	気体	
	亜硫酸ガス	気体	
	その他の公害ガス	気体	
	濃塩酸	液体	
	濃硝酸	液体	
	その他の腐食ガスを出す物質	液体	
	2価の金属イオン	液体	
有機質	シロキサンガス	気体	
	オキシムガス	気体	
	油煙	気体	
	ジエチルアミン	気体	
	その他アミン系ガス	気体	
	各種アミド系低分子化合物	気体、液体	
	塩化メチレン	液体	
	パークレン	液体	
	トリクレン	液体	
	パークロロエチレン	液体	
	テトラクロロエチレン	液体	
	その他塩素系溶剤	液体	
	オイルミスト	液体	
	ジメチルスルホオキシド	液体	
	その他硫黄系有機溶剤	液体	
	シリコンシーラント	固体	シロキサンガスを出す。未反応の低分子シロキサンを除去するため、加熱処理（ベーキング）が必要。
	シリコングリース	固体	
	シリコンゴム	固体	
	シリコン系シール剤	固体	
	その他シロキサン化合物	固体	
	パランエース	固体	
	樟脳	固体	
	その他の各種防虫剤	固体	
	パラジクロロベンゼン	気体、液体	
	その他塩素系防虫剤	気体、液体	
	気化性防錆剤	液体、固体	
	材料に添加されている防錆剤	液体、固体	
	タバコのタール成分	気体、液体	
	2,6-ジ- <i>t</i> -ブチル-4-メチルフェノール（BHT）	液体	パッキンに添加された酸化防止剤

2. 推奨部材

弊社でわかっている範囲での推奨部材を下記に示します。

分類	部材名	注意事項
フレーム	ガラス 金属 アクリル プラスチック	アクリル系およびプラスチック系の樹脂でも透湿性があるので、板厚を厚くする等の注意が必要となります。
シール剤 (封止剤)	「Si 基」が含まれていないもの 【推奨品】 コニシ(株)製 「変成シリコンコーク」	シリコン系のシール剤は使用しないで下さい。 なお、推奨品のシール剤についても、完全に硬化してから除湿素子を稼働させて下さい。(硬化する前に除湿空間を密閉し、除湿素子を稼働させることは避けてください)
接着剤	「Si 基」が含まれていないもの 【推奨品】 コニシ(株)製 「サイレックス」・「SL220W」・「SL220LB」	シリコン系の接着剤は使用しないで下さい。
パッキン	シリコンゴム (2 次加硫処理済みのもの) EPT ゴム (単泡性) PTFE ゴム	シリコンゴムについては、必ず 2 次加硫処理を行って下さい。(例：200℃、6h) なお、すべてのシリコンゴム、EPT ゴム、PTFE ゴムの評価を行った訳ではありませんので、ご使用の際には十分な評価をお願いします。

上記については、2021 年 4 月 1 日時点でわかっている内容であり、全ての部材を調査したものではありません。
弊社の電気分解式除湿素子「ロサル」のご使用にあたっては、事前検証並びに十分な評価をお願いします。
Unknown な事象、並びに取扱い不良による事象「有害ガスの発生、ロサルの性能低下、保管品の損傷」には、一切責任を負えませんので、ご了承下さい。

<保管庫用途における注意事項>

1. 保管庫の庫内除湿用に除湿素子を使用する場合、気化性防錆剤、並びに有機ガスを揮発させるものを収納しないでください。収納品から放出される揮発性ガスが除湿素子の陽極表面（除湿側）で何らかの化学反応を起こし、新たに有害なガスが生成され、除湿素子の性能を低下させるばかりでなく保管庫内の収納物に悪影響を及ぼす可能性があります。
万一、新たに生成されたガスの影響で収納された貴重品に危害が生じても、弊社は一切の保証を致し兼ねます。
保管庫用途に除湿素子を採用するに当たっては、十分な検証を実施して頂きますようお願いいたします。
2. 弊社の除湿素子を搭載した保管庫を製造・販売される場合は、保管庫を使用されるエンドユーザー様にも十分なご説明をお願いいたします。

以 上